

令和2年度 9月補正予算

令和2年9月4日

福井県

令和2年度9月補正予算のポイント

- 1 新型コロナウイルス感染症対策
 - (1) 検査・医療体制の強化
 - (2) 安心できる県民の暮らしを確保
 - (3) 学校等における感染防止
 - (4) 県内企業等への支援
- 2 福井県長期ビジョンの推進
- 3 公共事業の増額

一般会計の9月補正予算の規模 402億円

この結果、一般会計の予算現計 5,765億円 (対前年度比 16.5%増)

※ 元年度および2年度の補正予算等を含めた

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策の累計額 **922億円**

1 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 検査・医療体制の強化

新型コロナウイルス感染症対策事業 (51億2,500万円) 【主要事業P1】

- ・ コロナ患者を受け入れる医療機関の病床確保 (空床補償の単価引上げ等) や入院患者の受入れ、院内感染防止に必要な設備整備を支援
- ・ インフルエンザ流行期に備え、検査体制を3,000件/日まで強化 (検査可能な医療機関の拡充、県内企業との提携による抗原検査キット備蓄体制の整備)



【入院患者受入れ等に必要な設備】

医療・福祉サービス従事者への慰労金支給事業 (17億7,800万円) 【主要事業P1】

- ・ 児童福祉サービス従事者に対し、県独自に慰労金を支給 (5万円/人)
- ・ 医療、介護・障がい福祉サービス従事者への慰労金の拡充 (対象者の追加)



【保育の様子】



【介護の様子】

新設医療機関向け運営資金利子補給事業 (800万円) 【主要事業P1】

- ・ (独) 福祉医療機構の優遇融資の対象とならない医療機関 (令和2年2月以降に新設された医療機関) に対し、融資を受ける際の支払利子を支援

借入限度額	4,000万円
利子補給率	当初5年間：10/10 6年目以降：利用者負担分0.2%を除く部分 (上限2%)
利子補給期間	15年以内



【医療機関 (イメージ)】

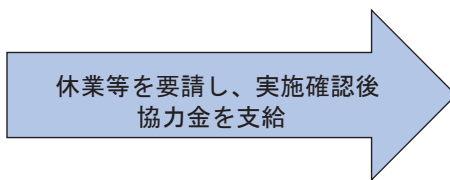
1 (2) 安心できる県民の暮らしを確保

新型コロナウイルス感染症クラスター防止協力金 (2億円) 【主要事業P2】

- 県の要請に応じ、休業や営業時間短縮を実施した事業者に対し協力金を支給

	基本額	加算額 (1週間以上休業等をした場合)
休業	1万円/日・事業所×休業日数	5万円
営業時間短縮	5千円/日・事業所×短縮日数	2万5千円

【スキーム図】



休業・営業時間短縮を実施

中小企業等における感染拡大防止対策事業(6億円) 【主要事業P2】

- 「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示を行う事業者に対し、感染防止対策に要した経費を支援

補助額 10万円/事業所 (下限額5万円)
補助率 4/5

<感染防止対策の例>

- 飛沫感染防止のための
アクリル板設置



- 検温のための
非接触式体温計等の購入



- その他
従業員用フェイスシールドの購入
消毒用アルコールの購入
透明ビニールシートの設置
換気設備の施工

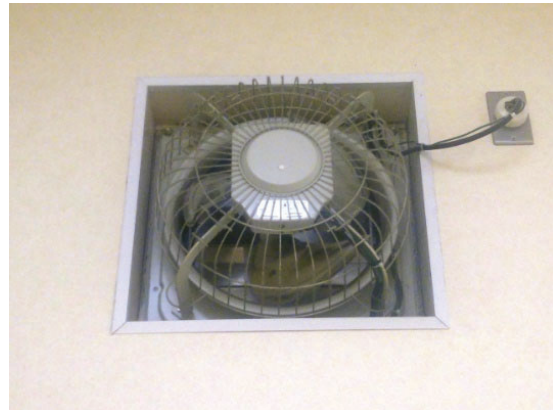
など

医療機関・社会福祉施設等における感染拡大防止対策事業 (34億4,300万円) 【主要事業P2】

- 新たに、医療機関における感染拡大防止に必要な経費を支援
(衛生用品や医療資材の購入、職員の研修受講など)
- 3密を避けて福祉サービスを行うために必要な備品等の購入を支援
(換気設備、居宅訪問用の自転車など)



【感染拡大防止対策を施した診察室】
(イメージ)



【換気設備】

地域公共交通運行継続特別支援事業 (2億8,400万円) 【主要事業P2】

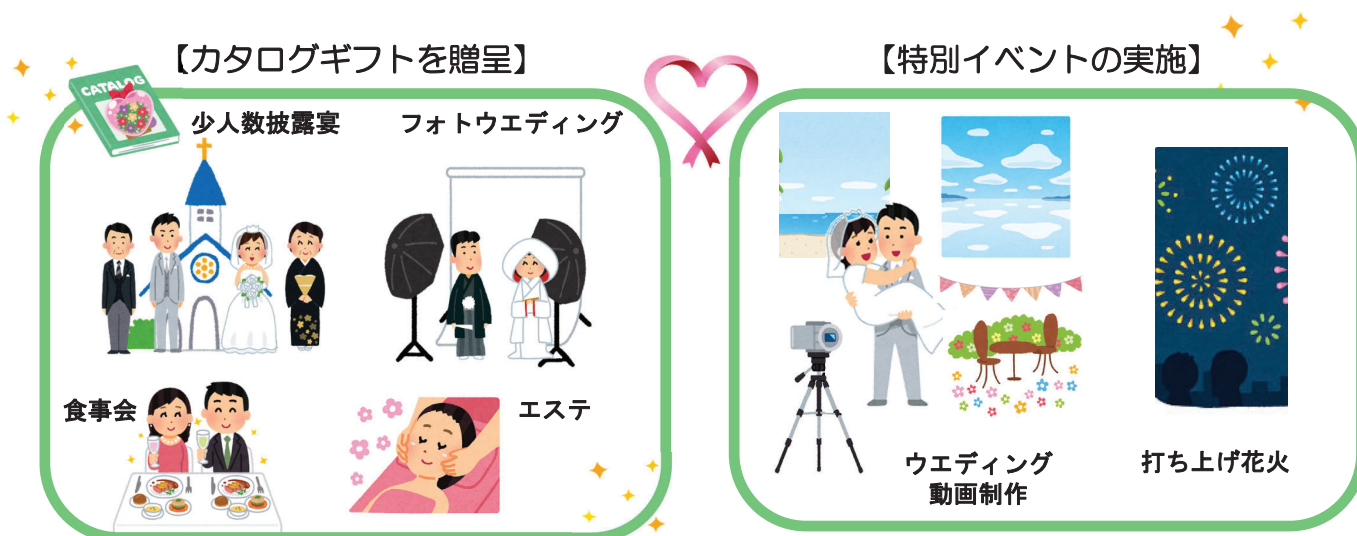
- 公共交通事業者に対し、運行の継続にかかる経費を支援

補助対象者	補助率	内容
鉄道・バス事業者	1/2 (市町1/2)	運行にかかる経費
タクシー事業者	5万円/台	車両維持にかかる経費



ハッピーマリッジ応援事業 (1億8,000万円) 【主要事業P3】

- 今年度に入籍するカップル等に対し、カタログギフト(5万円相当)を贈呈
- 2人のためのウエディング動画制作や打ち上げ花火イベントを、抽選の上組数限定で実施



デジタル県庁推進事業(2億9,900万円) 【主要事業P3】

- 感染症拡大防止に向けたデジタル活用やアフターコロナの「新しい生活様式」に対応できるよう、県庁のさらなるデジタル化を推進 (Web会議に対応できる端末機器を整備、テレワーク環境を拡充)



【県民へのWeb会議での説明会(イメージ)】



【職員のテレワーク(イメージ)】

1 (3) 学校等における感染防止

県内修学旅行支援事業 (1億1,900万円) 【主要事業P4】

- ・ 県立・私立学校における県内宿泊を伴う修学旅行の実施を支援
 - ・ 最大15,000円/人
 - ・ 嶺北⇄嶺南の修学旅行の場合、さらに加算(+30,000円/クラス)
 - ・ 市町立小中学校等についても「ふくいdeお泊りキャンペーン」の予算枠(約2億円)を活用し、同様に支援

＜旅行代金5万円の場合＞

国(GoToトラベル) 1万7千円	県 1万5千円	生徒 1万8千円
----------------------	------------	-------------

※3万3千円(補助基準額)

補助基準額 (GO TOトラベル分差引後)	補助額 (1旅行・1人当たり)
6千円以上1万円未満	3千円
1万円以上2万円未満	5千円
2万円以上3万円未満	1万円
3万円以上	1万5千円

県立大学システムネットワーク増強事業 (2億5,200万円) 【主要事業P4】

- ・ ICTを活用した学びの環境、授業再開のために必要な環境を整備
(Wi-Fi環境整備、ネットワーク通信回線の容量増大など)



【学内でのWi-Fiを利用した聴講】



【学内からの遠隔授業】

1 (4) 県内企業等への支援

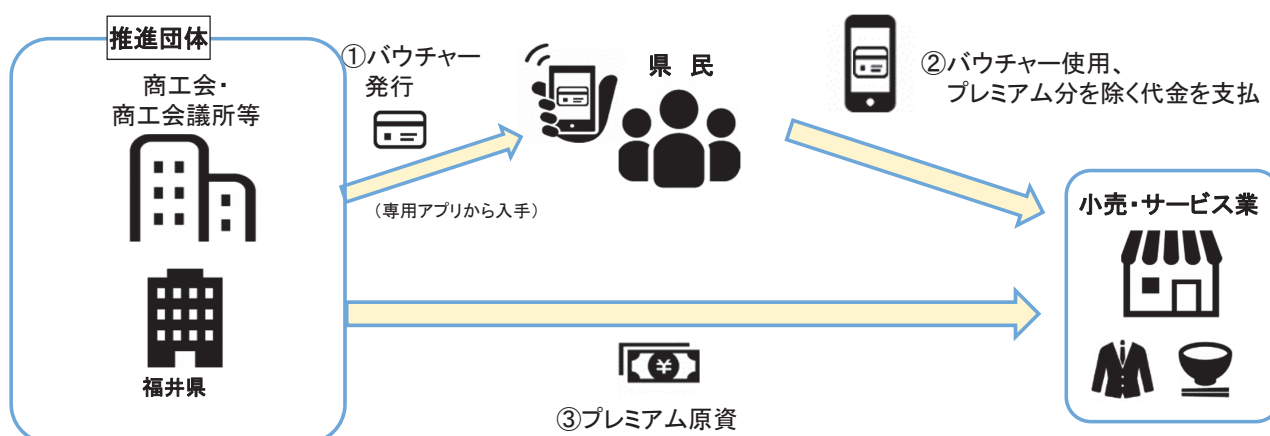
支援項目
① 県内消費のさらなる喚起
② 新規取引・新分野展開への支援
③ 経営の安定化に向けた支援の継続
④ 県内観光の促進
⑤ 文化・スポーツ活動の支援

1 (4) ① 県内消費のさらなる喚起

デジタルバウチャーを活用した消費喚起・キャッシュレス促進事業(6億2,800万円)【主要事業P6】

- 小売・サービス業店舗で利用できるデジタルバウチャー(割引チケット)の発行により消費を喚起し、県内経済の早期回復を促進

事業内容：デジタルバウチャーを活用した消費喚起キャンペーンの実施を支援
実施主体：県内関係団体によるデジタルバウチャー推進団体

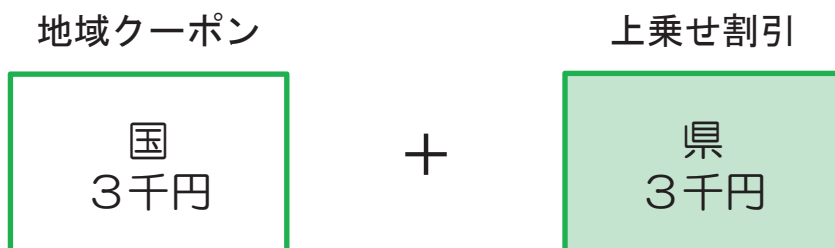


眼鏡・伝統工芸品販売促進事業 (7, 200万円) 【主要事業P6】

- Go To トラベルの地域クーポンを活用した眼鏡や伝統工芸品の購入促進
- 産地を巡る旅行商品の造成

〔 実施主体 県眼鏡協会、各伝統工芸品産地組合 〕

＜旅行代金 2 万円の場合＞



指定店舗で眼鏡・伝統工芸品を購入する場合
地域クーポンと同額を割引

ふくいwo味わうレストラン応援事業 (2, 000万円) 【主要事業P6】

- Go To Eatキャンペーンに合わせ、県産食材を提供する飲食店のPRを実施し、消費を促進



【県産食材を活用したメニュー】



【県産食材ロゴ使用店のPR (県内TVCM、雑誌、新聞広告)】

越前がに消費応援事業（1,600万円）【主要事業P6】

- ・お歳暮等で越前がにを贈る「贈りがに」の購入費を支援
（2万円以上の「贈りがに」購入に対して3,000円を割引き）

（例）

20,000円の
贈りがにセットを注文



「贈りがに」専用箱で
県内外の親戚・知人等へ



20,000円の贈りがにセットの場合
本人負担 17,000円
県が支援 3,000円

1（4）②新規取引・新分野展開への支援

展示会出展・新スタイル商談支援事業（1億6,500万円）【主要事業P7】

- ・製造業や伝統工芸の展示会等への出展や新たなチャレンジを支援

区分	補助対象	補助率	補助上限	想定数
展示会出展	コロナの影響により事業収入が20%以上減少した企業の出展の展示会への出展	3/4	75万円	100社
	同上<伝統工芸枠>			40社
新たなチャレンジ	複数の製造業者が協力して実施する、新たな商談スタイルの取組		150万円	30グループ
	伝統工芸技術を活用した新たな分野の展示会への出展		75万円	20社

県内企業取引マッチング促進事業（400万円）【主要事業P7】

- ・オンライン商談会の開催等により、県内大手製造業の調達先の県内回帰や、県内中小企業の新規受注の創出を支援

デリバリーインフラ整備事業(1,600万円)【主要事業P7】

- 飲食のデリバリー事業に取り組む運輸事業者等を支援し、ウィズ・コロナ時代に適応したデリバリーインフラを整備

補助内容	補助額
デリバリー事業に参入する運輸事業者等への支援 (県内で20店舗以上の飲食店のデリバリーを行う事業者等)	200万円/事業者 (地域加算 65万円)
飲食店が負担する手数料の割引を支援	300円/1配送

ジョブシェアリング促進事業(500万円)【主要事業P7】

- 雇用シェア(在籍型出向制度)を実施した場合、出向元、出向先双方の企業に対し応援金を支給(5万円/人)

1(4)③経営の安定化に向けた支援の継続

県制度融資(コロナ関連融資)の融資枠拡大(283億6,000万円)【主要事業P8】

- コロナ関連融資の融資枠を拡大し、影響を受けた中小企業の資金繰りを引き続き支援

	経営安定資金 (新型コロナウイルス対策分)	新型コロナウイルス 感染症対応資金
融資枠	500億円→1,000億円	800億円→1,600億円
融資限度額	7,000万円	4,000万円

小規模事業経営支援事業(1,100万円)【主要事業P8】

- 商工会、商工会議所の相談窓口で中小企業診断士等を配置し、新型コロナウイルス感染症対策の経営相談体制を強化

1 (4) ④ 県内観光の促進

イルミネーションエリア創出による夜間観光促進事業 (1億9,900万円) 【主要事業P9】

- プロジェクションマッピングやイルミネーションの実施により、夜間観光を促進する市町・団体等を支援
(機材の整備、システム構築、投影用映像コンテンツ作成など)



【プロジェクションマッピング実施のイメージ】

鉄道遺産魅力発信支援事業 (500万円) 【主要事業P9】

- 地元市町が行う着地型ツアーの支援と旅雑誌タイアップ記事掲載により魅力を発信
- 日本遺産認定記念展を市町イベントと併せて開催



【小刀根トンネル】



【着地型ツアー】

1 (4) ⑤文化・スポーツ活動の支援

若手アーティスト活動支援事業 (600万円) 【主要事業P10】

- ・レストラン等での作品展示・販売により、若手アーティストの活動を応援するとともに、売上等が落ち込む店舗や街のにぎわいを創出



【若手アーティストによる絵画の展示】

ふくい県民応援チーム映像配信支援事業 (1,300万円) 【主要事業P10】

- ・県内トップスポーツチーム（ふくい県民応援チーム）の試合などの動画配信を支援
(配信機材の貸し出し、操作方法研修会実施)



【試合動画配信（イメージ）】

2 福井県長期ビジョンの推進

児童相談所・一時保護所強化事業（債務負担行為）【主要事業P13】

- 中央児童相談所、一時保護所、婦人相談所を再整備

〔 令和2年度～3年度 基本設計、実施設計 令和4年度～5年度 建設工事 整備場所 福井市木田（県職員住宅跡地） 〕



【一時保護所 リビングルーム（イメージ）】



【一時保護所 テラス（イメージ）】

東尋坊活性化事業（2,200万円）【主要事業P13】

- 東尋坊において、新しい魅力づくりも含めた再整備を支援し、本県を代表する観光地として、スケールアップ

〔 事業内容：県道の拡幅や駐車場の一元化等に係る測量、基本設計 実施主体：坂井市 〕



一乗谷朝倉氏遺跡受入環境整備支援事業 (300万円) 【主要事業P13】

- 新たな国の補助制度を活用し、一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会が行う遺跡の受入環境整備を支援
(遺跡内の無料Wi-Fiの整備、AR等最新技術導入計画の作成)



【Wi-Fiアクセス
ポイント機器】



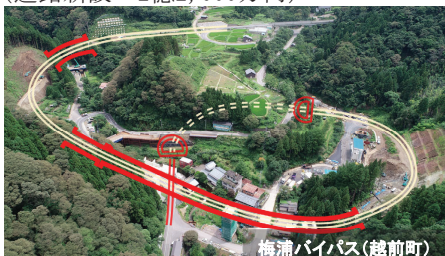
【最新技術による遺跡案内ツール (イメージ)】

3 公共事業の増額

国の内示に伴う補正 (34億2,500万円) 【主要事業P14】

道路事業 (14億1,300万円)

- 国道365号
(道路新設 2億2,000万円)



梅浦バイパス(越前町)

- 福井港丸岡インター連絡道路
(道路新設 2億6,000万円)



至テクノポート↓

河川・海岸・港湾事業 (10億1,500万円)

- 吉野瀬川ダム
(付替道路 2,000万円)



付替国道(甲楽城勝蓮花線)

- 敦賀港海岸
(離岸堤整備: 2億1,600万円)



敦賀港縄間地区

- 福井港
(北防砂堤延伸: 3億3,500万円)



福井港北防砂堤